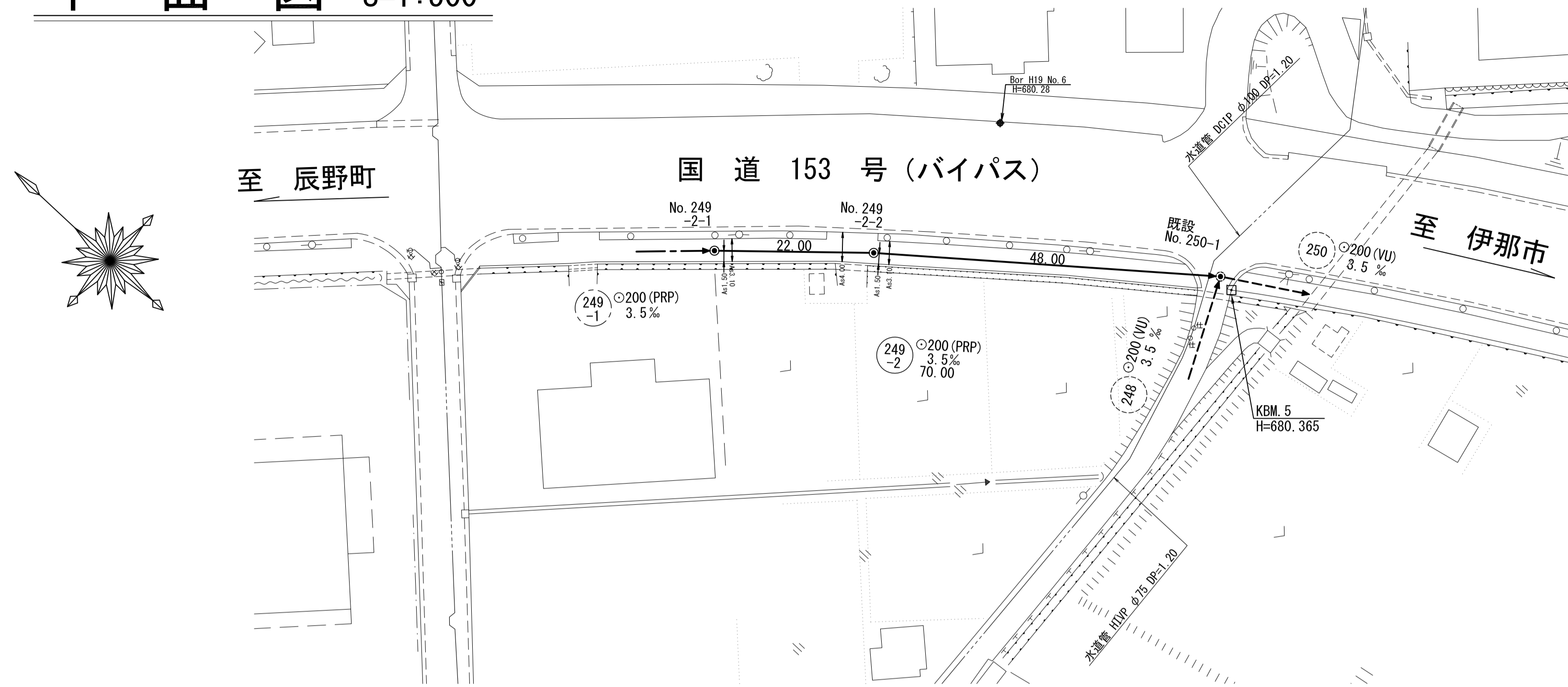
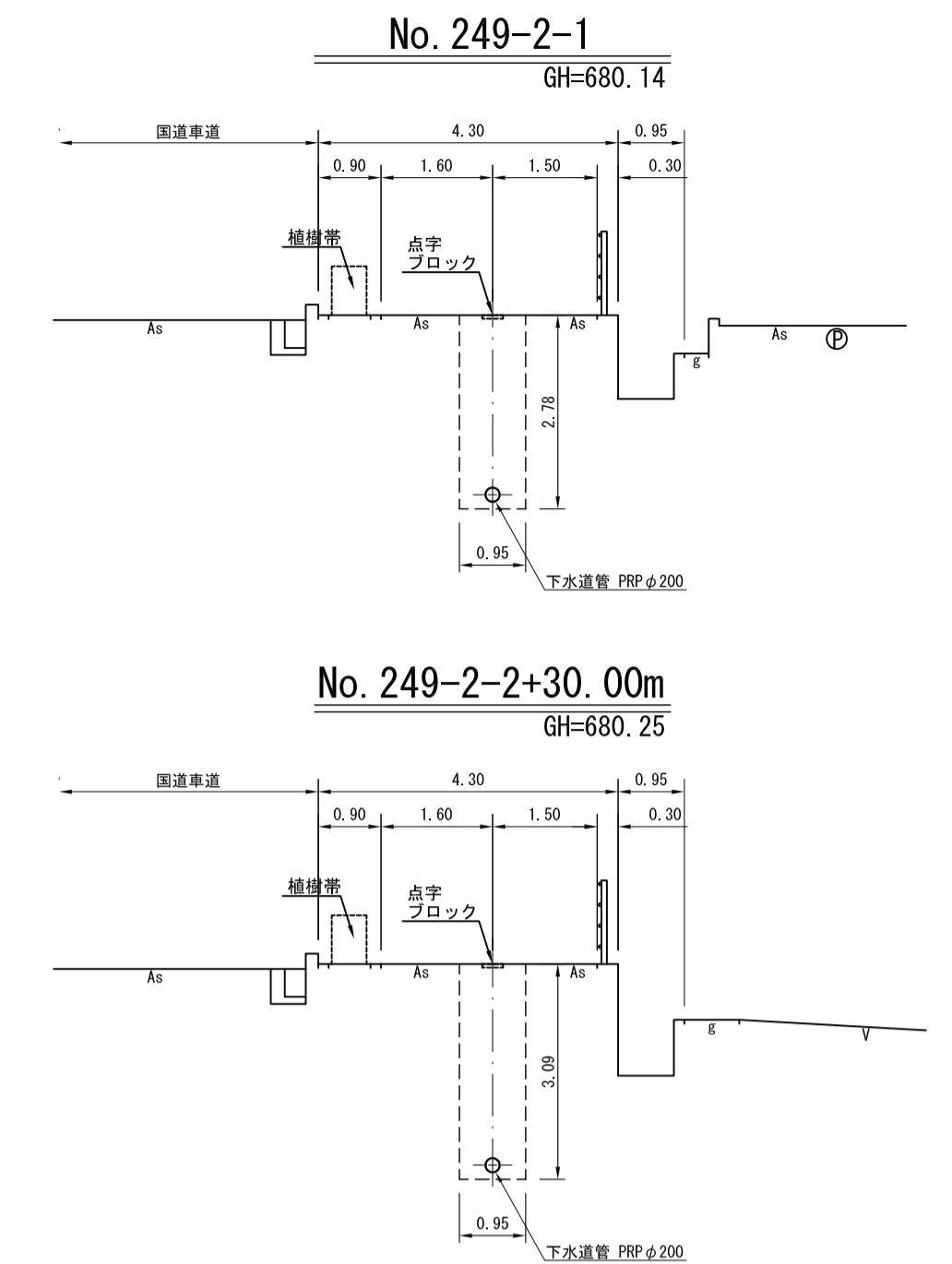


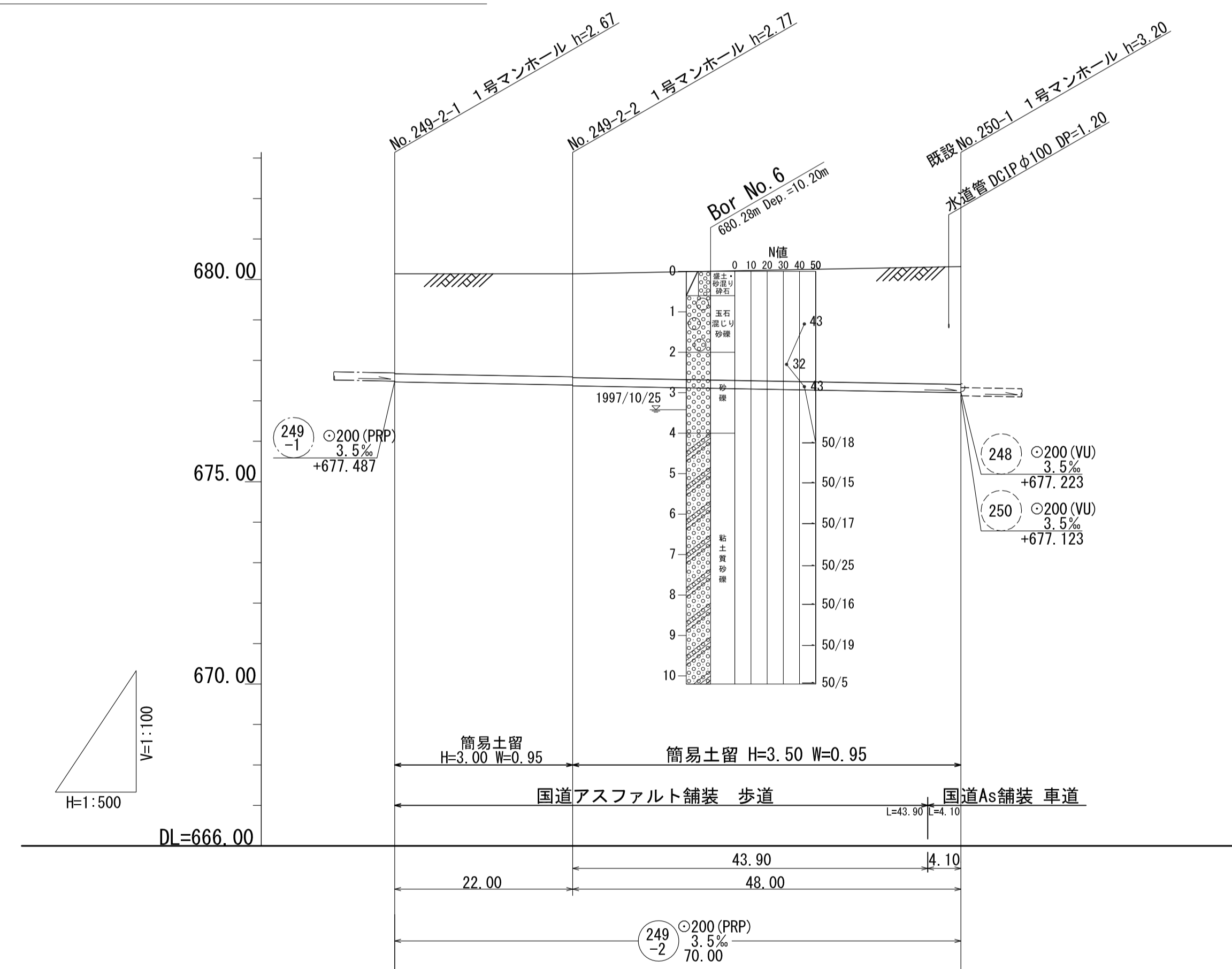
平面図 S=1:500



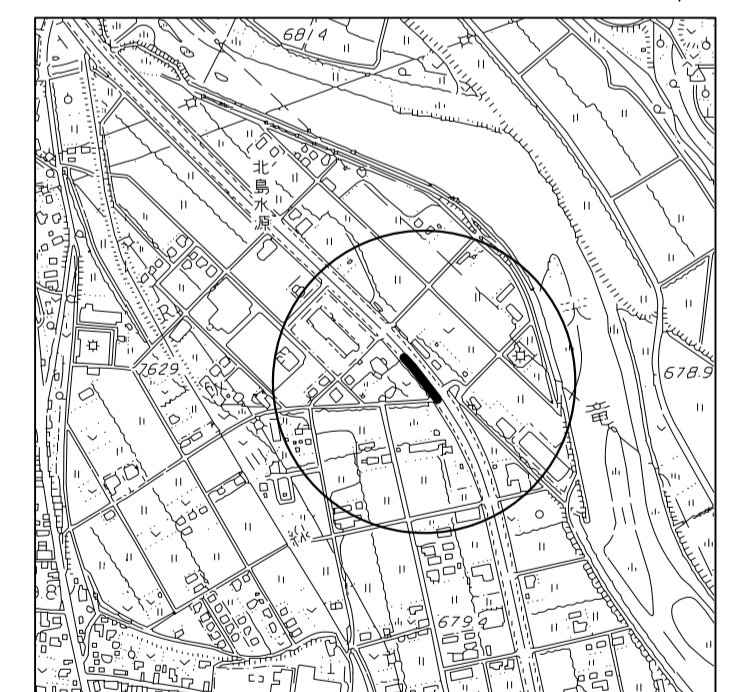
横断図 S=1:100



縦断面図 縮尺 縦 1:100 横 1:500



位置図 S=1:10,000



地盤高	680.14	680.14	680.32
土被	2.47	2.55 2.57	2.92
管底高	677.467	677.390 677.370	677.202
掘削深	2.78	2.85 2.87	3.22
通加距離	0.00	22.00	70.00

路線番号表

249-2

令和2年度 社会資本整備総合交付金  
事業 公共下水道管渠埋設工事

平面/縦断/横断面図 縮尺 図示

箕輪町 松島 北島  
交付金事業 公共 1 工区

町長 白鳥 課長 田中

照査 設計 製図

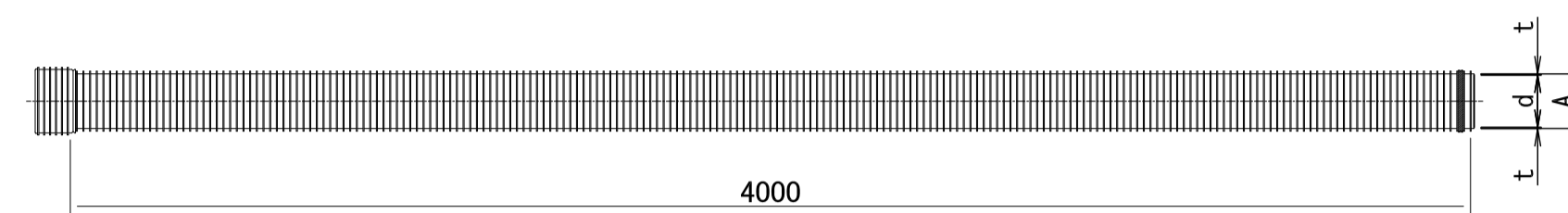
図面番号 3 葉中之 1

箕輪町役場

マンホール継手部詳細図

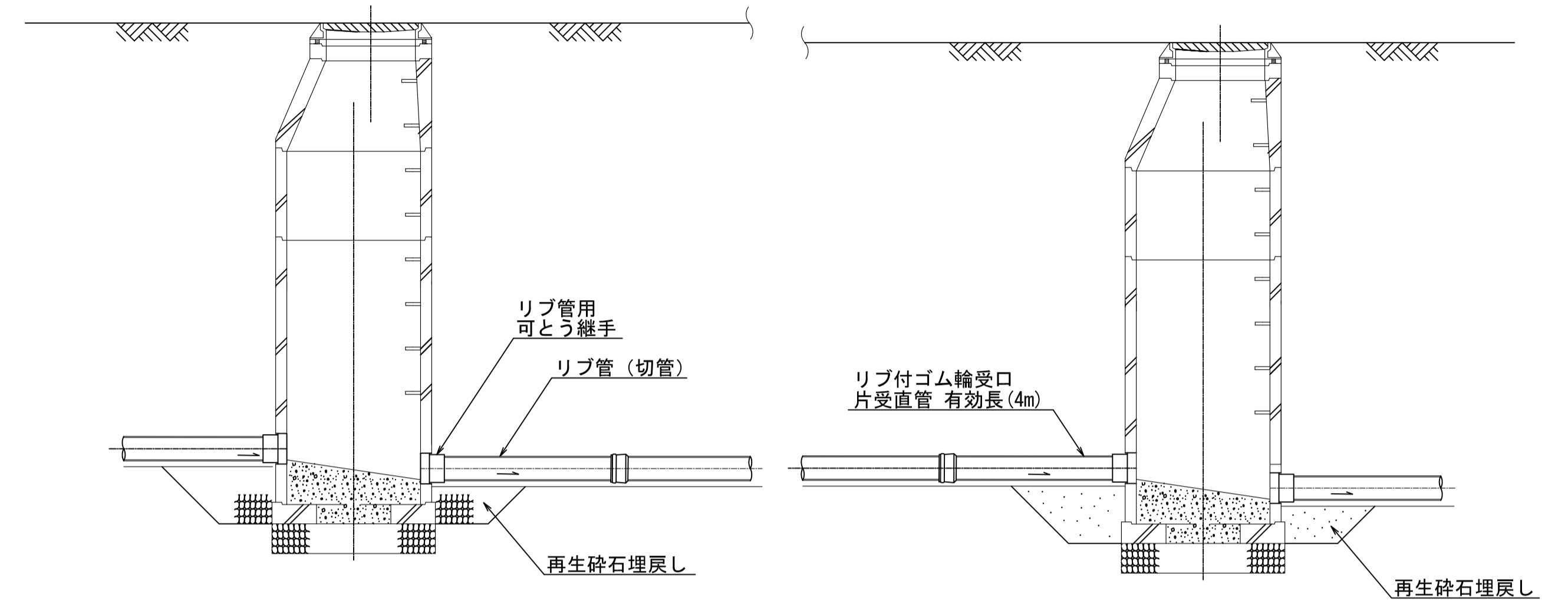
縮尺 1 : 3 0

リブ付き硬質塩化ビニル管 縮尺 1 : 2 0



寸法表 (mm)

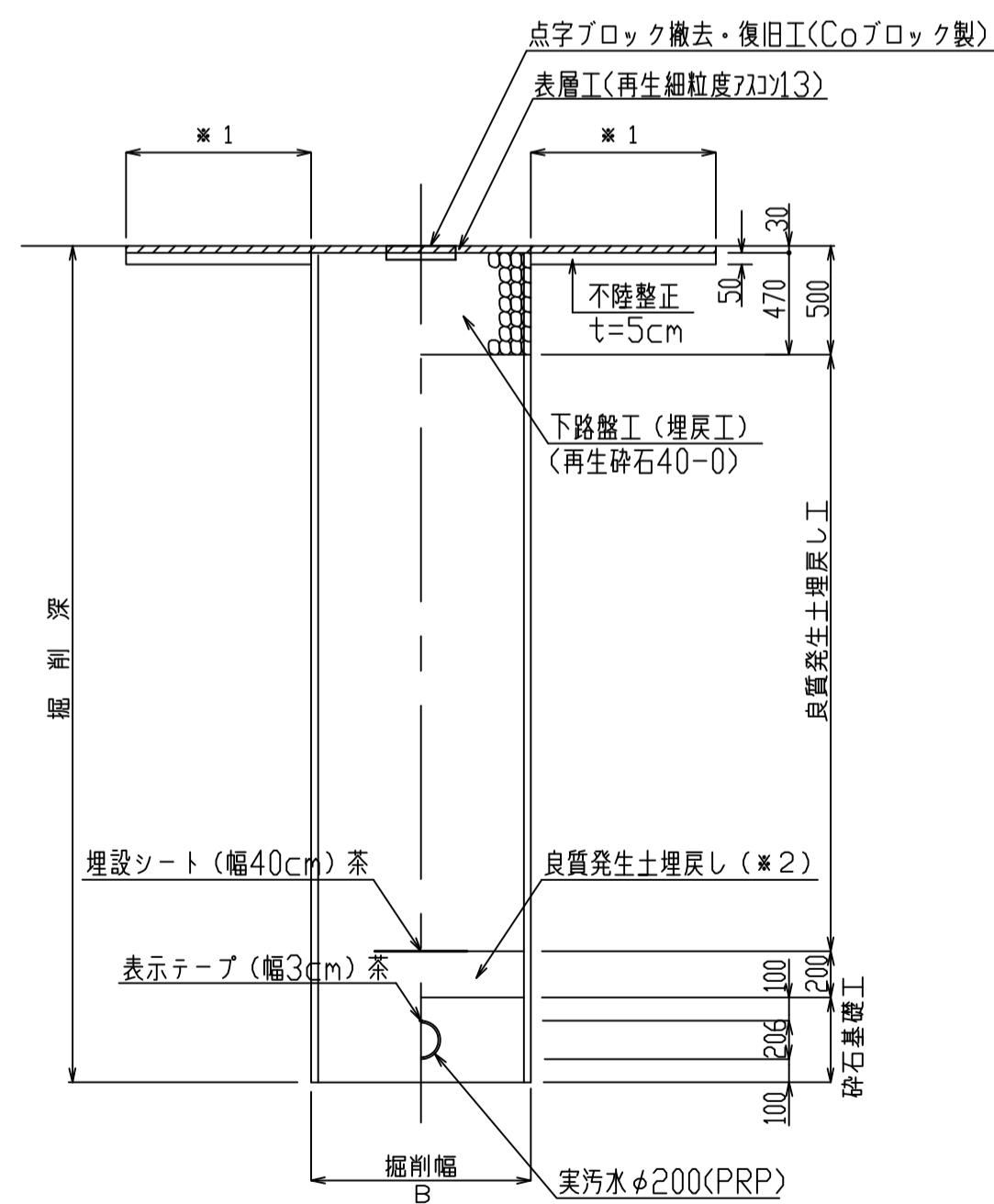
呼び径	近似内径 d (参考)	管厚 t (参考)	外径 A
150	150	2.4	155.5
200	200	2.4	205.5



土工標準図 縮尺 1 : 3 0

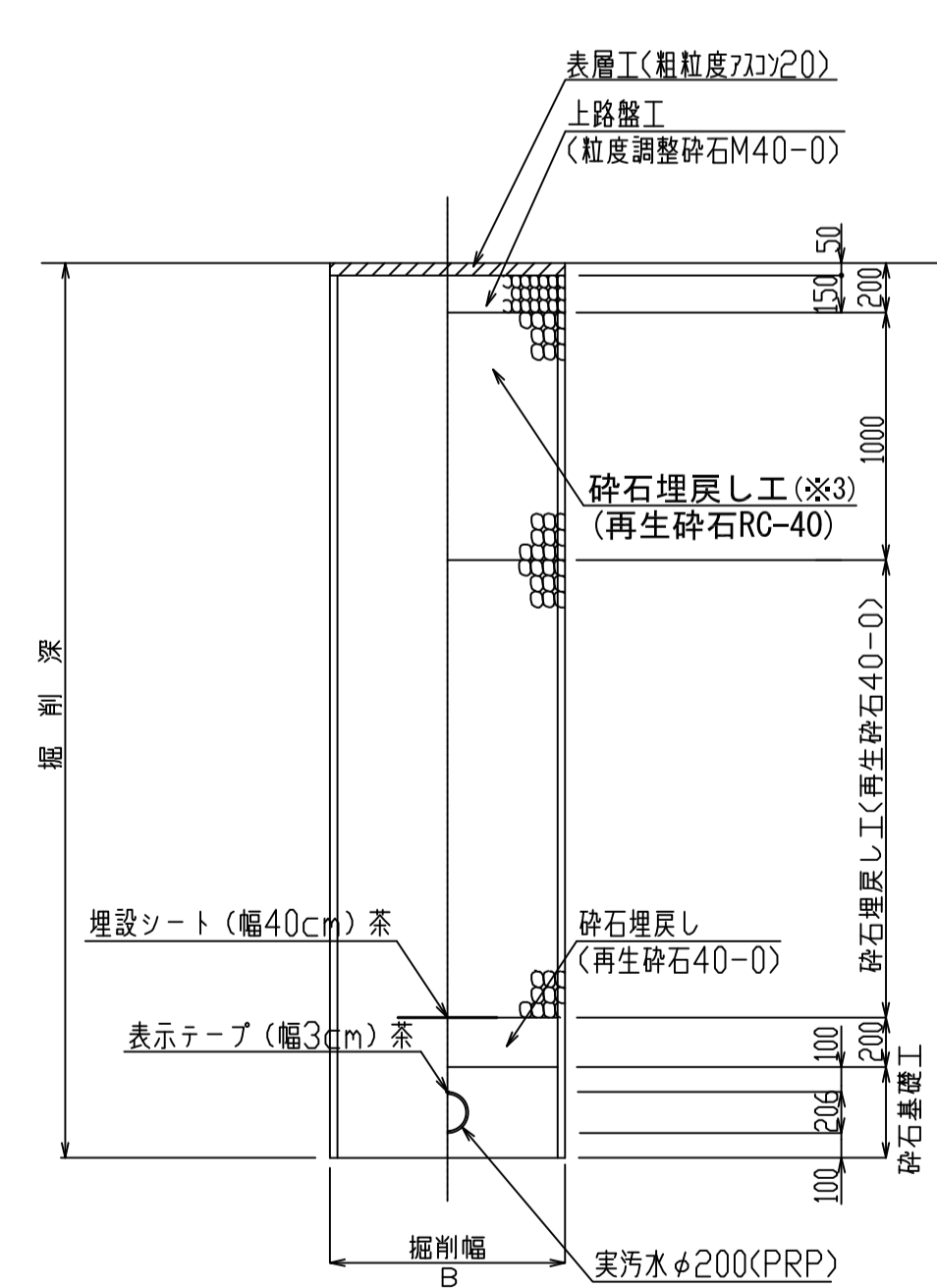
国道153号線歩道部

掘削 埋戻し



国道153号線車道部

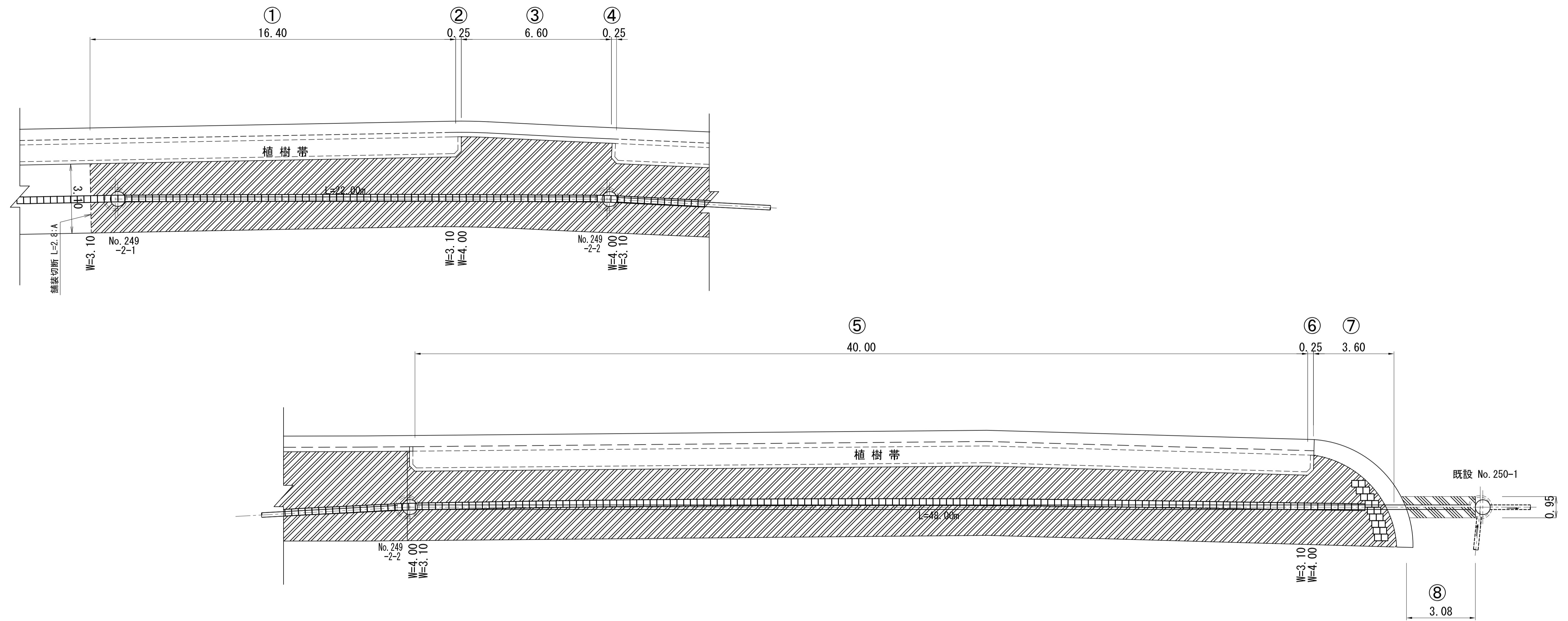
掘削 埋戻し



- ※1 表層は車道部を掘削幅復旧、歩道部を全幅復旧とする。また、歩道部は点字ブロックの撤去・復旧を行う。
- ※2 良質発生土は、石・がれきなど管に影響を及ぼすような固形物をいっしょに埋め込んではいならない。(修正CBR20以上)
- ※3 下層路盤は、砕石埋戻しとして計上する。  
B=950 (H≦3.5)  
B=1050 (3.5<H≦4.0)

令和2年度 社会資本整備総合交付金 事業 公共下水道管渠埋設工事			
構造図1	縮尺 図示		
箕輪町 松島 北島 交付金事業 公共 1 工区			
町長	白鳥	課長	田中
照査	設計	製図	
図面番号 3 葉中之 2			
箕輪町役場			

# 国道歩道部 舗装展開図 S=1:100

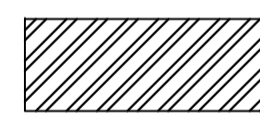



舗装復旧面積算出表 (m<sup>2</sup>)

	延長 (m)	復旧幅 (m)	復旧面積 (m <sup>2</sup> )	舗装区分
①	16.40	3.10	50.8	歩道
②	0.25	3.55	0.9	歩道
③	6.60	4.00	26.4	歩道
④	0.25	3.55	0.9	歩道
⑤	40.00	3.10	124.0	歩道
⑥	0.25	3.55	0.9	歩道
⑦	—	—	11.4	歩道
⑧	3.17	0.95	2.9	車道

舗装区分別復旧面積算出表 (m<sup>2</sup>)

国道As歩道	国道As車道	点字ブロック	
①	④	取り外し	復旧
②		234枚	228枚
③		1枚=0.09m <sup>2</sup>	1枚=0.09m <sup>2</sup>
④		0.09 × 234 = 21.06 ≒ 21.1m <sup>2</sup>	0.09 × 228 = 20.52 ≒ 20.5m <sup>2</sup>
⑤		MH蓋控除量	
⑥		2箇所	
⑦		0.66m <sup>2</sup> × π / 4 = 0.34m <sup>2</sup> × 2 = 0.68m <sup>2</sup>	
計	215.3	2.9	
国道As歩道 = 215.3 - 20.5 - 0.7 = 194.1m <sup>2</sup>			
国道As歩道不陸整正 = 194.1 - (22.0 + 43.9) × 0.95 = 131.5m <sup>2</sup>			

 国道153号 歩道As復旧範囲  
 国道153号 車道As復旧範囲

As舗装切断延長 (m)

	延長	備考
本管部	139.4	L=69.7 × 2
A	2.8	歩道 t=3cm
計	142.2	

※ 本管部は国道車道As (t=10cm) と国道歩道As (t=3cm) の切断延長

舗装取壊し・As殻処分算出表

	取壊し (m <sup>2</sup> )	As殻処分 (m <sup>3</sup> )
国道As歩道	215.3 - 21.1 = 194.2	194.2 × 0.03 = 5.8
国道As車道	2.9	2.9 × 0.10 = 0.3
計	197.1	6.1